

## □ 要請番号 (JL55418A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G161 体育		個別	交替 3代目	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・技術省

## 2) 配属機関名 (日本語)

NGO ダニコプロジェクト  
NGO

## 3) 任地 (ハラレ) JICA事務所の所在地 (ハラレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車+徒歩 で 約 0.5 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

1981年設立されたNGOで社会福祉機関として登録されている。元々は独立戦争で負傷し身体障害者となった退役軍人を対象に、セカンダリー教育(日本の中学、高校同等)とリハビリの機会を提供すべく開校した。その後生徒の社会参画のため、職業訓練科が増設され、セカンダリー教育と職業訓練が併設された学校として機能している。88年には木工、服飾部門、92年にコンピューター部門、94年に服飾デザイン部門が加わった。過去、コンピュータ技術、体育、服飾のJVが派遣された実績がある。外務省2013年草の根・人間の安全保障無償にて、ネットボール、バスケットボール、テニスの各コートが整備された。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

配属先は、身体に障害がある生徒と健常者が一緒に教育・訓練を受けるシステムを導入している。体育授業においては障害がある生徒の参加できるアクティビティーやゲームに限られ、体育活動に参加することが困難な生徒が大勢いる。前任者JVは体育の授業を通して、障害がある生徒でも参加可能な運動やゲームを紹介したりして、統合教育の活性化を図った。現在の担当者(ロンドンオリンピック、車イスマラソン候補者)が体育授業を継続させている。しかし新たな活動や、障害がある生徒への指導やアクティビティー提案に限りがあり、JV継続要請に至った。配属先はパラリンピックを年1回開催、参加者は毎回2000人規模。前任JVは、通常の体育授業の他、スポーツデイにはダンス、ソフトボールなどを実施していた。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.体育授業の実施(C/Pとのチームティーチング、単独授業) 週12コマ-24コマ
- 2.身体に障がいがある生徒が実施できる様々な体操、ゲーム、ダンス等アクティビティーの紹介と実践
- 3.簡単なスポーツ用具・施設の点検、メンテナンス
- 4.パラリンピック、校内運動会、組別運動会等のイベントについて、C/Pと共に企画・運営・実践

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

車椅子、バスケットボール、テニスコート、その他各種ボール、ラケットなど

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

教員 20名(学位、専門学校レベル)  
 学生(セカンダリー)360名以下、職業訓練生200名以下  
 カウンターパートは元ロンドンパラリンピック候補選手(車イスマラソン)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(保健体育))

[学歴]：(大卒) 体育 備考：同僚と同等レベルが求められる

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：即戦力が必要なため

[参考情報]：

- ・障害者スポーツに携わった経験

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：(温暖冬季少雨気候)

気温：(8~28℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

電話可)

[水道]：(安定)

**【特記事項】**